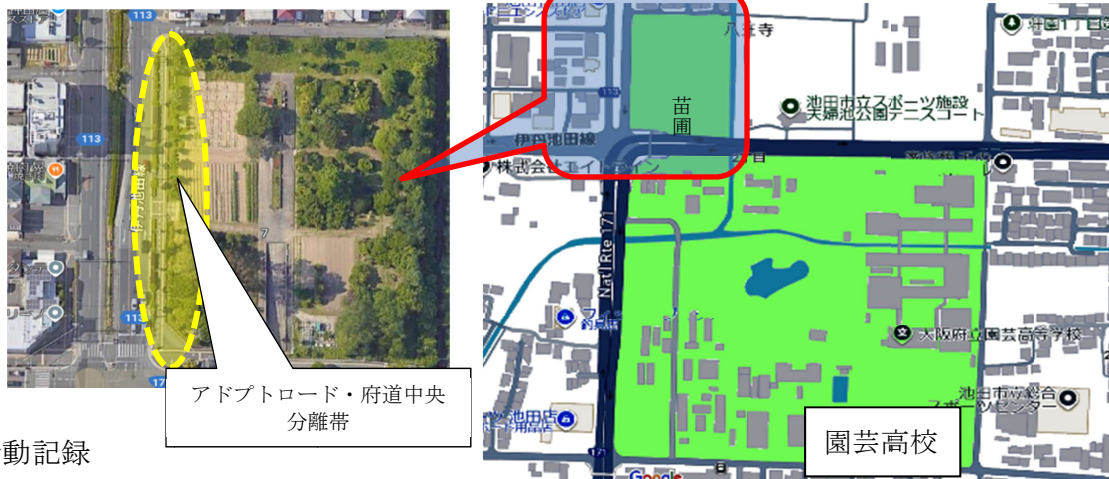


2024 年度「アドプトロード班」活動報告

令和 7 年 1 月 30 日

班員 杉原峻太郎、石井哲太、下田慧、清瀬光貴、永田開、竹原大智、宮田瑛大

1. 活動場所 本校敷地と府道大阪府道 113 号伊丹池田線が接する歩道・中央分離帯、本校接道部。
2. 活動概要 地域連携活動の一環として、大阪府土木部との協定で学校敷地隣接部の府道歩道をアドプトロードとして、植栽管理の奉仕活動を行う。併せて区域内に廃棄されるゴミの調査活動と当該部地被植物植栽試験を実施し、植栽による美観向上とゴミ投棄防止活動に取り組む。



3. 活動記録

①ごみ調査活動 毎時間初めに アドプトロード（歩道部）と中央分離帯に捨てられている、ゴミを回収し、ゴミの種類、量などを写真とともに記録した。23 回実施



②アドプト部・中央分離帯部の植栽管理（刈り込み、雑木の除去、雑草）を行った。



③各種地被植物の増殖と植え付け ヒメイワダレソウ、ヒメツルソバ、セダム等地被植物を挿木法で増殖し、歩道・中央分離帯部に植え付けた。その後活着を確認。



年間を通じて、アドプトロード部・中央分離帯の植栽管理とゴミの調査活動を継続できた。